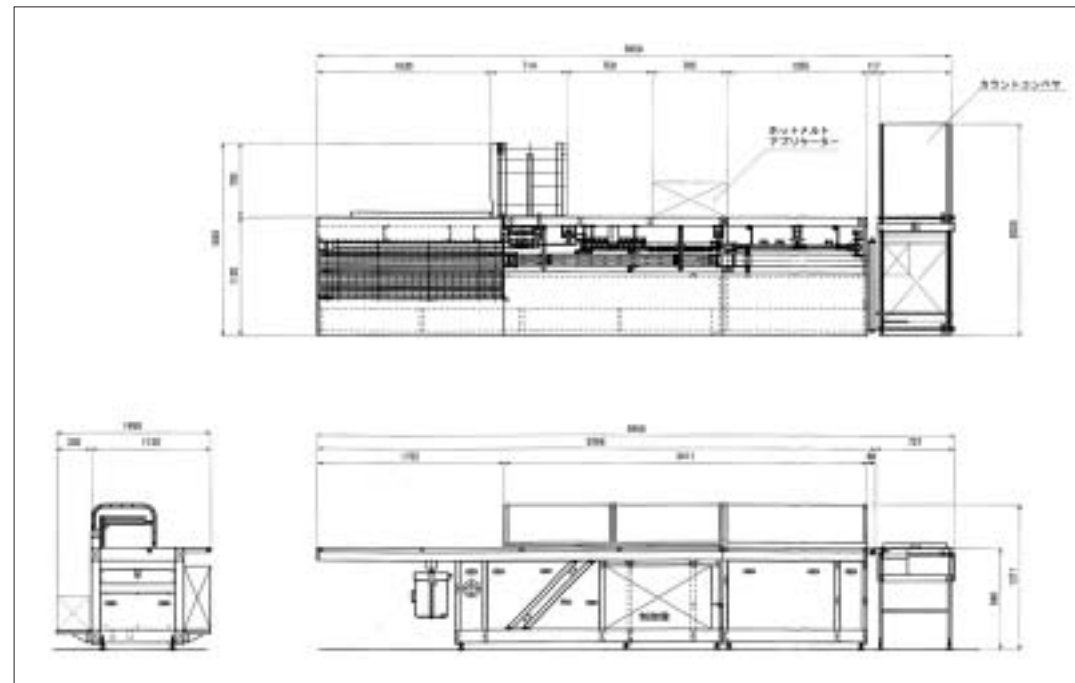


SUGA “MELT-MAX600”仕様 Specifications

機械寸法	MACHINE Dimension	全 長=5950mm	(L)
		全 幅=2000mm	(D)
		全 高=1875mm	(H)
		作業高= 960mm	
ワーク寸法	Work Dimension	A2・A2横・A3・B2・B3	(D)
		幅=250~600mm	(L)
		長さ=300~760mm	Maximum
ワーク厚さ	Work Thickness	最大1.5mmまで	(L)
ヘッダー台紙寸法	Header Paper Size	長さ=250~600mm	(D)
		幅=50~80mm	(t)
		厚さ=0.3~0.5m/m	
運転速度	Running Speed	2400冊/時(最速) ※500mm以上2000冊/時	
用紙供給	Paper Feeding	フィーダー供給可能(※オプション)	
ヘッダー台紙供給	Header Paper Feeding	手投入	
デリバリ	Delivery	自動供給(エンドレス供給)	
操作盤	Control Box	カウントダウンコンベアにて計数移動	
動力源	Power Supply	タッチパネル操作	
		三相200V 6.5KW	
		※オプション フィーダー 三相200V 2.0KW	
付属装置	Extra System	空気0.5MPa 50リットル/分	
		ホットメルトアプリーケーター(タイマー内蔵)	
付属品	Extra Parts	集塵装置	
		ミシン刃1枚・パンチ刃60本	
		工具一式	



大型カレンダー用製本機

MELT-MAX600

Large Calendar Binding Machine



●背台紙最長600mmまで対応。

●PL法、地球環境問題にも配慮。

600mmの大判製本を 可能するとともに、 高品質化・スピードUPを実現。

Enabled 600mm Wide paper Binding
High Quality and High Speed.

「MELT-MAX600」は、従来の背台紙限度幅520mmを、600mmまで拡大した大型カレンダー用製本機。機能性の向上によってカレンダーの品質安定化・作業のスピードUPを実現しました。
また、「MELT-MAX600」は、リサイクル可能な紙台紙、環境にやさしいホットメルト接着剤を使用するなど、PL法や地球環境問題等で求められている「安全で環境にやさしい」製品です。



SUGA "MELT-MAX600" enabled wider paper strip binding, conventional 520mm to new 600mm width, upgrade functions enabled consistent quality and high speed workflow. "MELT-MAX600" uses recycable paper strips and ISO 14000 approved Hotmelt glue, meeting with PL regulation and subject based on "Safe and good for environment".

生産ラインと特徴

従来は520mmが限度だった背台紙の長さが、600mmの大判まで製本可能に。

1 Rotary Perforating



ロータリー式メルト穴とミシン装置の設置により、連続投入が可能になりました。

2



台紙供給部はエンドレス供給のタクト送り方式を採用し、エア給紙により、少量ずつ分けする方法に。別々の店名を刷り込んだ何種類もの背台紙を置いても、安定した供給が実現しました。

3



従来は糊穴だけだった接着剤注入を糊穴と糊穴の間にも塗布する事で、カレンダー本体のしなりを軽減。環境に優しいホットメルトを使用しております。

4



紙に下糊（裏糊）を塗布し、気候の変化によるカレンダーの曲がりも無く、年間通して強度的に安心。（特許出願中）

5



プレス装置を装備し、背台紙折り曲げ後、確実に短時間で接着させ高度化を実現。

6



吊穴ユニットに内蔵式を採用し、停止することなくカレンダー背台紙部の中心に確実に穴をあける事が出来ます。

7



製本加工後は、カウントコンベアにて計数移動。したがって数値設定された数の製品が自動的にオペレーターの手元に届きます。

オプション Auto Paper Supplier



給紙工程を確実にスムーズに行う自動給紙機。

●その他の特徴

1. 操作性

運転操作はタッチパネルによる対話方式。タッチパネル上の設定数値によりホットメルト位置やタイミング等を制御できます。後は自動運転スイッチのみの操作です。トラブル時、タッチパネルのエラーメッセージ表示により、エラー箇所の発見が早くでき復旧が短時間で出来ます。

2 生産性

製本処理速度は、連続投入時、1時間当たり2400冊可能です。1分間40冊、ワークの大小や7枚でも13枚でも変わりません。600mm仕様では、1時間当たり2,000冊世界最高速を実現しました。

3. 対応性

製本ワークのサイズ替えや厚みの変更及び、上押さえの高さ調整センサー位置の変更は、スケール目盛に合わせるだけでOK、また、ヘッダーのサイズ変更は、タッチパネル上でOKです。少ロット多品種の生産においても作業ロスが大幅に軽減されました。

4. 作業性

ホットメルト接着剤やヘッダー台紙の補給が運転中に行えるので、機械を停止する事も無く、効率よく連続作業が可能になりました。

5. 低騒音設計

メインモーターからドライブ軸を経由し、各ユニット変速機に伝達。低騒音と低振動を実現しました。階上作業による階下への悪影響はほとんどなくなりました。

6. 吊穴ユニット

吊穴ユニット内蔵式を採用し、停止することなく、カレンダーヘッダー部の中心に確実に空けることが出来ます。

7 移動

本体にキャスターホイール装着しておりますので、機械移動が簡単に出来ます。また、3ユニットに分割できるので、オフシーズンに省スペースで格納出来ます。

8. メンテナンス

ユニット各部分は、無給油方式採用の為、定期的な給油が要りません。まさに。メンテナンスフリーです。



+ECO